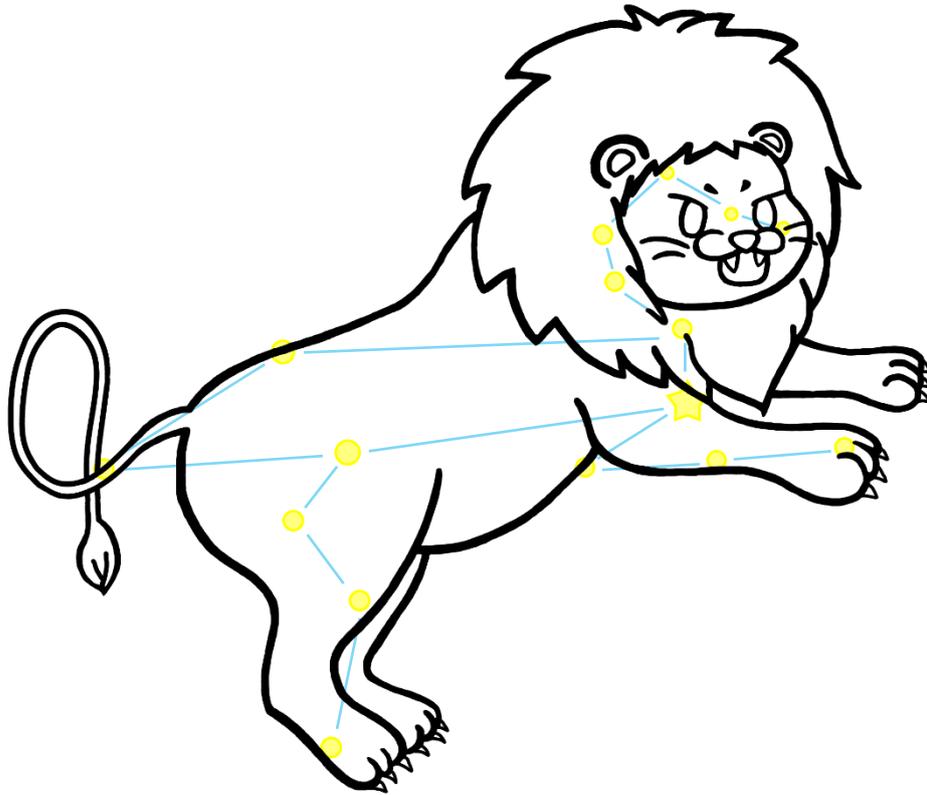


しし座



♋ 7月24日～8月23日 生まれの誕生星座

☆ 実際に見える季節 → 春

◎ しし座の頭の部分に「？」マークを裏返した形に星が並んでおり、「ししの大がま」と呼ばれています。その星の一つに、一等星レグルスという明るい星があります。

しし座の神話

ネメアの森には不死身のライオンが住んでおり、周りを荒らしていました。
勇者ヘルクレスをじゃまだと思っているエウリュステウス王は、彼にとってもむずかしい仕事をさせて、死なせてしまおうとこのライオン退治を命じました。
ヘルクレスはまず、大弓で射ってみましたが、ライオンは平気だったので、棒をふるってほら穴に追い込み、腕でライオンをしめ殺しました。
ライオンの皮を持って帰ると、王はヘルクレスをひどくおそれました。
その後もヘルクレスは、そのライオンの皮をいつも肩にかけていたそうです。
このライオンが、天に上げられて「しし座」になったと言われています。

☆ 星座の絵に
色を塗ろう！

参考文書 神話 「小学館の図鑑NEO 星と星座」

誕生星座の月日 「星の手帖社 パノラマ版こども星座図鑑」

※資料等によって内容が異なる場合があります。